(一社)日本臨床耳鼻咽喉科医会　令和８年度事業計画
（令和８年４月１日～令和９年３月 31 日）

定款第４条に基づき下記の事業を行う。

Ⅰ．　臨床耳鼻咽喉科における調査・研究および知識の普及事業

1. 日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会（以下「日耳鼻」という。）と合同で、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う外来診療アンケートを実施し、外来診療に及ぼした影響について引き続き検討を行う。（地域）
2. 日耳鼻と合同で、耳鼻咽喉科の地域医療の動向について調査および検討を行う。（地域）
3. 日耳鼻と合同で、災害時の耳鼻咽喉科医療のあり方について調査および検討を行う。（地域）
4. 日耳鼻と合同で、耳鼻咽喉科医療の拡大に向けて検討する。（魅力的な外来診療のあり方、医療経営安定化に向けて道筋を検討する。）（地域）
5. 日耳鼻と合同で、耳鼻咽喉科外来医療経営基礎調査について検討を行う。（地域）
6. 日耳鼻と合同で、在宅診療・訪問診療への積極的参入および参入を促進するシステムや診療機器などについて検討を行う。（地域）
7. 日耳鼻と合同で、耳鼻咽喉科学校医未配置校および学校健診未実施校解消に向けた調査・活動を推進する。（学校）
8. 日耳鼻と合同で、耳鼻咽喉科健康教育のあり方を検討する。（学校）
9. 日耳鼻のヘッドホン・イヤホン難聴対策 WG と連携し、研究事業を継続する。日耳鼻の花粉症重症化ゼロ作戦 WG と連携し、児童生徒の健康教育活動を推進するための調査を行う。（学校）
10. 日耳鼻と合同で、乳幼児聴覚健診について全国の実態把握に努め、問題点を調査する。（乳幼児）
11. 日耳鼻と合同で、1 歳 6 か月児健康診査の手引き（第 3 版）、新生児聴覚スクリーニングマニュアル、新生児聴覚スクリーニング後の二次聴力検査機関のための手引きについての普及に努める。（乳幼児）
12. 日耳鼻と合同で、新生児聴覚スクリーニングマニュアルの改訂を行う。（乳幼児）
13. 日耳鼻と合同で、「聴覚障害児支援中核機能強化事業」に類する事業の実態調査を行い、事業推進に必要な方策を検討する。（乳幼児）
14. 日耳鼻と合同で、人工内耳装用時の転居時等の受け入れ医療機関リストを更新する。（乳幼児）
15. 日耳鼻と合同で、小児睡眠時無呼吸診療に関する実態調査を基に、全国の対応可能施設一覧表を作成、公表する。（乳幼児）
16. 日耳鼻と合同で、摂食嚥下障害診療の拡大に向けて検討する。（地域）
17. 日耳鼻と合同で、第 127 回日耳鼻総会・学術講演会にて未来ビジョン「耳鼻咽喉科

医が守るこどもたちの未来 II」を開催する。(地域、学校、乳幼児、学術)

Ⅱ． 在宅医療、救急医療、学校保健、検診事業など地域医療の発展と普及事業

1. 日耳鼻と合同で、災害時に必要に応じて現地視察を行う。(地域)
2. 日耳鼻学校保健委員会との合同委員会について、定例会議を 4 回行う。(学校)
3. 学校保健に関し、合同委員会のほかに以下の会議を合同で行う。(学校)
   (1) 学校保健全国代表者会議
   (2) 学校保健研修会
4. 日耳鼻の福祉医療・乳幼児委員会の小児気道管理に関する WG および乳幼児・小児健診に関する WG と連携し､気管切開児の就学後の管理と支援を推進する｡(乳幼児)
5. 日耳鼻と合同で、乳幼児聴覚健診についての啓発活動に努める。(乳幼児)
6. 日耳鼻と合同で、耳鼻咽喉科学校医の研修会を推進する。(学校)
7. 日耳鼻と合同で、日本学校保健会の学校保健関連事業に参加する。(学校)
8. 日耳鼻と合同で、日本医師会の学校保健事業に参加する。(学校)
9. 日耳鼻と合同で、耳鼻咽喉科定期健康診断を通じ、児童生徒の健康保持増進のために健康状態・疾病構造の把握に努める。(学校)
10. 日耳鼻と合同で、通常学校におけるコミュニケーション障害児への対応に努める。(学校)
11. 日耳鼻と合同で、耳鼻咽喉科学校医としての合理的配慮の普及に努める。(学校)
12. 日耳鼻と合同で、特別支援教育への協力に努める。(学校)
13. 日耳鼻と合同で、学校現場における耳鼻咽喉科疾患の救急対応方法の普及に努める。(学校)
14. 日耳鼻と合同で、耳鼻咽喉科学校医活動の強化に努める。(学校)
15. 日耳鼻と合同で、軽度嚥下障害患者診療の積極的勧奨を行う。(地域)
16. 日耳鼻と合同で､「こどもの難聴基礎講習修了医」について関連学会と協議を行う。(乳幼児)
17. 日耳鼻と合同で、気管切開児に対するケアマニュアル作成を目指して関連学会と協議を行う。(乳幼児)
18. 日耳鼻と合同で、予防接種などについて、関連学会や行政と連携し、医療の向上を図る。(乳幼児)
19. 日耳鼻と合同で、都道府県医会、関係学会、全日本ろうあ連盟、その他の関係団体と連携し、必要な事項を協議し、地域の福祉保健活動を支援する。(乳幼児)
20. 日耳鼻と合同で、難聴対策推進議員連盟総会に参加する。(乳幼児、成人)

Ⅲ.耳鼻咽喉科保険診療の改善・向上および情報提供に関する事業

1. 日耳鼻保険医療委員会との合同委員会について、定例会議を６回行う。(保険)
2. 保険診療に関し、合同委員会のほかに以下の会議を合同で行う。(保険)
   (1)　診療報酬改定伝達会議
   (2)　日耳鼻保険医療委員会全国会議
   (3)　保険医療委員会ワークショップ・全国会議

Ⅳ. 医事問題、福祉医療に関する事業

1. 日耳鼻医事問題委員会との合同委員会について、定例会議を６回行う。(医事)
2. 医事問題に関し、合同委員会のほかに以下の会議を合同で行う。(医事)
   (1)　医療事故調査制度に係る「管理者・実務者セミナー」
   (2)　医事問題員会ワークショップおよび全国会議
3. 日耳鼻秋季大会における医療安全セミナーを開催する。(医事)
4. 令和８年度「医療事故に関するアンケート調査結果」を刊行する。(医事)
5. 「医事紛争とその問題点」41 巻を刊行する。(医事)
6. 医療事故データベースのバージョンアップを行う。(医事)
7. 日耳鼻福祉医療成人老年委員会との合同委員会について、定例会議を６回行う。(成人)
8. 福祉医療に関し、合同委員会のほかに以下の会議を合同で行う。
   (1)　福祉医療サマーセミナー（乳幼児、成人）
   (2)　補聴器キーパーソン全国会議（成人）
9. 日耳鼻と合同で、実施自治体が増えている成人への補聴器購入費用助成の全国展開をさらに推し進め、市区町村に加え都道府県さらには国からの助成の上乗せを図る。(成人)
10. 日耳鼻と合同で、「補聴器販売に関する日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会の基本方針」の実現に向けて活動の検討を行い、補聴器キーパーソンの円滑な活動・運営を図る。(成人)
11. 日耳鼻と合同で、障害者総合支援法に関連して、耳鼻咽喉科の専門的立場から障害認定やその運用、補装具費支給が適切に実施されるように検討を行う。(成人)
12. 日耳鼻と合同で、中央・地方官庁の福祉医療担当部門、医師会ならびに関係団体との連携を密にし、障害者、高齢者の福祉の充実に寄与する。(成人)
13. 日耳鼻と合同で、補聴器相談医制度の適切な運営を行い、委嘱および更新のための講習会開催の支援を行う。(成人)
14. 日耳鼻と合同で、難聴、めまいや音声・嚥下障害などに対して全国会議などを通じて幅広い福祉医療対策を講じる。(成人)
15. 日耳鼻と合同で、地域における嚥下障害の予防・診療体制の整備および 連携促進を図ることを目的として設置された嚥下キーパーソン活動の円滑な運営を図る。(成人、学術)

16. 日耳鼻福祉医療・乳幼児委員会との合同委員会について、定例会議を 6 回行う。(乳幼児)
17. 日耳鼻と合同で、第 127 回日耳鼻総会・学術講演会にて福祉医療・乳幼児委員会報告を行う。(乳幼児)
18. 日耳鼻と合同で、耳鼻咽喉科領域の乳幼児の福祉医療の向上のための活動を行う。(乳幼児)

Ⅴ. 会誌及び図書等の刊行事業

1. 「日本臨床耳鼻咽喉科医会会報」第 7 巻第 1 号を発行する。(会報)
2. 各委員会の活動や各種情報を会報に掲載する。(会報)

Ⅵ. 臨床耳鼻咽喉科に関する研究会、講演会その他の集会の開催に関する事業

1. 第 127 回日耳鼻総会・学術講演会の未来ビジョンにて発表を行う。(地域、学校、乳幼児、学術)
2. 第 40 回日耳鼻秋季大会にて臨床医会セッションを開催する。(学術)
3. 企業等から依頼された講演会の講師斡旋やパンフレット等の監修を行う。(学術)

Ⅶ. 会員の福祉に関する事業

1. 「医療安全対策・感染防止対策研修の実施義務」に関する講習用資料につきホームページにて案内する。(経理)
3. 医会メールを活用し、医療情報や福祉に関する情報提供の充実を図る。(経理)
4. 勤務医の要望に関する情報を収集し、その要望に応える内容を秋季大会医会セッションのテーマとして提案する。(勤務医)
5. これまで実施した勤務医アンケートの結果をもとに、勤務医に役立つ事業を行う。(勤務医)

Ⅷ. その他日本臨床耳鼻咽喉科医会の目的を達成するために必要な事業

広報事業（広報）

1. ホームページ管理・運営やメディアへの情報発信など、広報活動の充実を図る。
2. 新興感染症等に関する情報を収集し、会員に通知する。
3. 日耳鼻や日本医師会など各関係団体と密に連絡を取り情報共有に努め、会員に利益をもたらすように各団体と円滑な関係を継続する。
4. 「難聴対策・ヒアリングフレイル（聴こえフレイル)」の内容の充実を図る。
5. 子どもの耳鼻咽喉科疾患に関する広報活動に努める。

6.　各委員会の活動や各種情報をホームページに公開する。

関連団体との協力事業

1.　日本医師会活動に協力する。
2.　関連する団体との連携を強化する。
3.　日耳鼻と合同で、難聴対策議員連盟と緊密に連携し総合的な難聴対策を推進する。
4.　日耳鼻の AC ジャパンによる「難聴の啓発と認知症の予防」に関する啓発活動事業に対して、協力を行う。

会議およびその他

1.　令和 7 年度の定時代議員会を令和 8 年 5 月 20 日仙台市で開催する。(庶務)
2.　令和 8 年度の臨時代議員会を令和 8 年 5 月 20 日仙台市で開催する。(庶務)
3.　令和 8・9 年度理事会を開催する。(庶務)
4.　各委員会の開催および事業運営と委員の充実を図る。
5.　事務所機能・会務運営（定款改訂・会員情報管理等）を整備する。(庶務)
6.　会員福祉について諸規程・運用細則等を検討する。(庶務)

委員会名および略称
庶　務：庶務委員会
広　報：広報委員会
経　理：経理・会員福祉委員会
地　域：地域医療委員会
保　険：保険医療委員会
学　校：学校保健委員会
成　人：福祉医療・成人老年委員会
乳幼児：福祉医療・乳幼児委員会
医　事：医療安全・医事問題委員会
勤務医：勤務医委員会
学　術：学術委員会
会　報：会報委員会